



(今年の里の紅葉は例年になく綺麗でした。写真は11/12に撮影した鳥ヶ森のモミジです。)

三区町で防災訓練(防災散歩)

三区町において女性防火クラブと自主防災会の共催による防災訓練が11月6日(日)に行われました。参加したのは女性防火クラブ員(家族を含め23名)自治会役員(三役ほか)三区町在住の防災士6名。この日の訓練は、集合した三区町公民館を自宅と想定し、西地区の広域避難所「西公民館」まで、行政班を想定しての、徒歩による避難行動体験です。

日程説明・グループ分けの後、6班に分かれ配付されたルートマップを見ながら、途中、危険な場所などを確認。行きと帰りを別ルートで避難行動を体験しました。約30分で指定避難所「西公民館」に到着。西公民館の村松係長から、避難所となった際に使用が見込まれるホールや和室・郷土芸能練習室、防災倉庫の説明などがありました。ペットと共に避難するなど、車での避難も想定され、その際はグラウンドが駐車場となりますが、平成10年8月の那須水害の際、地形上、水はけが良くなかったことから、もう一つの指定避難所「西小学校」グラウンドを使用した方が良いとの説明もありました。

三区町公民館へ戻り、意見交換を行った後、担架として使用できる長イスの使用体験や非常用発電機の操作訓練、簡易トイレの使用法・防災倉庫の説明などがありました。なお、意見交換では「交差点での横断時は要注意。右側通行に拘らず安全な方を通行する。西地区は災害発生が見込まれないので、他地区への応援について考えてはどうか」などの意見があり、防災士の方からは「災害に対しては自分で自分の身を守る「自助」、家族や隣近所で助け合う「共助」が大切。さらに、市の対策や制度の「公助」を上手に活用して、万が一に備えましょう」との話もありました。

防災散歩・百間道



避難所の説明
郷土芸能練習室



西公民館
防災倉庫の説明



三区町公民館
簡易トイレの説明



【data】西公民館防災倉庫の備品(2022.11現在)

発電機1、ガソリン10L(携行缶入り)、投光器1、発電機用オイル1、ドラムコード1、石油ストーブ2、ファンヒーター1、灯油20L(ポリタンク入り)、燃料ポンプ1、LEDライト5、LED用単1乾電池20、工具セット1、防水メガホン1、救急箱セット1、毛布10枚、アルファ米200袋、ペットボトル水500mL192本、不織布マスク500枚

社協からの
~お知らせ~

福祉のまるごと相談 **福祉総合相談窓口**



高齢、障がい、子育て、生活困窮など分野を問わず、どこに相談したらわからない時に、お気軽にご相談ください。

那須塩原市社会福祉協議会 **電話0287-37-5122**

午前9時~午後5時まで(土日祝日及び年末年始除く) 南郷屋5-163 健康長寿センター内

西地区の行事や出来事、身近な話題などの情報がありましたら、広報編集部会員または西公民館（☎37-1677）までお寄せ下さい。また、西地区で活動していること、趣味のこと、自慢話や思い出話、地域の昔のことなど、「そすいの郷」への投稿も募集しています。（できれば写真も一緒にお願いします。）

さくら染め教室（市民大学連携講座）

西公民館を会場に10月20日（木）と11月4日（金）、西公民館と塩原公民館との共催で市民大学連携講座「さくら染め教室」が開催されました。

塩原公民館社会教育指導員の鈴木 朗さんを講師に、「身近にある桜の落ち葉を使って、世界にひとつだけの春色のストールを作ってみませんか」との呼びかけに6名の方が参加しました。



第1日目、最初に「さくら学」の講義があり、引き続き桜の落ち葉で「さくら染めの染色液」を作りました。

第2日目、先ず前回作った「さくら染めの染色液」を使い、ハンカチなどに「さくら染め」を行いましたが、桜の品種により、色の出方が微妙に違いました。

この日のメインは、桜の落ち葉や枝を煮て染色液を抽出して行う「さくら染め」の体験。落ち葉や枝を鍋に入れ煮出し「染色液」を抽出。これを布で濾した後、布を入れ、更に重曹を溶いたお湯に漬け、絞り、乾燥させ出来上がり。濃く染めるには、一晩中漬け置きするとのことで、染色液を持ち帰った方も。

今回の教室で使用した落ち葉は、西公民館広場内の桜（染井吉野）西公民館近所の桜（三春の滝桜）塩原門前地区 実美さくら（江戸彼岸桜）でした。

投稿

田んぼの学校で脱穀の体験

四区町 山崎智雄



10月22日（土）四区町環境保全会（辻野岩男代表）狩込どじょっこ会「田んぼの学校」の水田で、10月2日に稲刈りをして「はざがけ（天日干し）」をしたコシヒカリとモチ米の脱穀を行いました。

この日参加したのは、親子・西小学校の先生・協力員・指導員など70名です。

子ども達の体験学習では「足踏み脱穀機」で脱穀、「篩（ふるい）」で大きな稲わらを取り除き、最後に「唐箕（とうみ）」で細かい稲わらなどを吹き飛ばしました。脱穀の体験をしている間、協力員は公民館で、昨年田んぼの学校で収穫したコシヒカリとお赤飯でおにぎりをつくり、参加者はおにぎりを持ち帰りました。

投稿

第46回全日本U-12サッカー選手権大会に出場（西SC）

私達西小サッカークラブ（西SC）は11月5日（土）3年振りに開催された「第46回全日本U-12少年サッカー選手権大会（栃木予選）」に出場しました。



今回はコロナ感染症対策の為、参加「146チーム」による開会式は中止となり、選手達は直接、今市市の丸山公園グラウンドへ向かい、1回戦は上都賀地区のさつきが丘スポーツ少年団サッカー部と対戦しました。前半は1-1の同点で折り返しましたが、後半残り5分程で失点となり、惜しくも敗戦、2回戦への進出はなりませんでした。

これからは11月後半の5年生以下の新チームによる新人戦に出場します。今回の敗戦をバネに頑張ってくれると思います。これからも皆さんの応援をよろしくお願いします。（西SC 専属審判員 南赤田 樋口泰幸）